

いちよう No.2

栃木市立藤岡小学校だより
平成26年 5月16日

放射線量は6月5日
に計測予定です。

まだまだ忙しい毎日・・・

新学期がスタートして1カ月が過ぎました。その間、始業式や入学式、授業参観にPTA総会、家庭訪問にゴールデンウィークと忙しい時期を過ごしました。これから少しはゆっくりと、といきたい所ですが、忙しい日々はもう少し続きます。運動会が24日(土)に行われるからです。学年に応じて準備や練習を始めていますが、本格的な準備や練習はこれからが本番です。季節も、さわやかな時期となりますので、どの学年も一生懸命に練習して、運動会を思い出深いものになるように頑張っていきたいと考えています。お家の方に色々ご協力やご支援をいただくことが多くあるかと思いますが、どうぞ、よろしくお願いします。



今年の学校教育活動・・・

今年の学校教育目標ですが昨年度と同じです。かなり大きな目標なので、これで到達と言うわけには、なかなかいきません。継続してより充実を図っていききたいと思います。

明るく元気なあいさつができ、優しさと向上心を持ち、自分を生かそうとする児童の育成



さて、今年度も教育目標に向かって様々な取り組みをしていきたいと考えています。主な取り組みとしては、栃木市教育委員会より学力向上推進校としての2年間の研究指定を受けたことです。この研究指定は、藤岡第一中学校区の4校が同時に指定されたもので、小学校と中学校の連携を考慮しながら、子ども達の学力向上を目指すものです。ただ、学力向上を目指すと言っても、国語や算数などの教科の力を伸ばすために、わかりやすい授業を行っていくことももちろんですが、「学業指導」と言われる、学習をするための心構えや学習習慣、家庭学習への取り組みなど様々な場面で子ども達の力を育て伸ばしていくことも大きなテーマです。各学校と研修などで協力しながら、中学校区全体で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

次に、学校行事に関してですが、昨年とほぼ同じです。5月下旬のさわやかな季節に運動会を行うことや10月の保護者との個別面談など、昨年の反省を生かしながら、より充実したものにしていきたいと考えています。また、毎日の日課表も検討して、短縮日課においても十分な授業時間を確保したり、体育時の着替えの時間を考慮して3時間目と4時間目の休み時間を従来の5分から10分に延長したりして、学習活動をスムーズに行えるようにしました。

また、学習においても、引き続き、読書活動や体験学習を多く取り入れ、子ども達が自分から考えて行動できる自主自立の態度が身に付くように、様々な場面を通して学習させたいと考えています。

さて、子ども達は、学校の集団生活の中で様々な経験をします。うれしい事やいやな事、成功や失敗、友達と仲良く遊ぶこと、けんかをしてしまうことな

どたくさんさんのことを体験します。それら一つ一つを、経験したり、乗り越えたりすることで、自立するための力を身に付けていきます。保護者の皆様には、ご心配なこともあるかと思いますが、ぜひ、がんばれと励まし応援していただければと思います。そして、学校と一緒にあって、相談しながら、子ども達を育んでいけたらと思います。

そして、学校やご家庭の教育活動を通して、子ども達が「集中」してやる気を持って、学習に取り組めるように、規則正しく学校生活を送らせながら優しく鍛えていきたいと考えています。そのため、色々とお世話になることもあるかと思いますが、どうぞ、よろしくお願い致します。

【PTA総会での学校長あいさつを要約したものです】

学校の取り組み①「1年生を迎える会・・・」

5月9日（金）に1年生を迎える会が行われました。この会は、1年生をなかよし班の一員として迎え、一年間、なかよし班を中心として協力し合って助け合いながら、楽しく活動するという子どもたちの意識を高めるために毎年行われているものです。企画委員会の子ども達を中心に計画や準備が進められ、6年生や5年生が協力しながら実施しました。

ゴールデンウィークなどがあるため、準備の時間が限られていましたが、一生懸命準備して、当日は、とても楽しい会となりました。どの班でも楽しい笑い声や笑顔が見られ、有意義な集会でした。

さて、少子化により、子ども達の異年齢集団での交流体験が少なくなり、コミュニケーションの育成に問題があると言われていています。確かに、昭和時代と比べると、子ども達の遊びを含めた活動が変化してきているようです。公園などでの遊びも同年代の子ども達との交流が多いような感じがします。興味関心や体力面から見ても仕方がないような気がするのですが、少々残念な気がします。

というのは、年上の子どもが年下の子どもの面倒を見ることにより、優しさや思いやりの心を育てることができると思いますし、その逆の立場になれば、言うことを聞いて協力する態度を育てることができると思います。遊びを通して、知らず知らずのうちにお互いに良いコミュニケーションを図ることができ、集団の構成員として、健全な成長ができるのではないかと思います。しかし、現在では遊びの多様化や少子化の問題等でなかなか難しいかもしれません。

そこで、本校で取り組んでいるなかよし班活動では、1年生から6年生までの異年齢集団で様々な活動を行っていきます。仲良しタイムでの遊びや清掃活動などの集団活動を実施しています。これらの活動を通して、普段の生活ではなかなか体験することのできない異年齢との活動から思いやりや協力の心を育てています。運動会が終わって、学校生活が落ち着いてくると、6年生と1年生で昼休みなど楽しく遊んでいる風景を見ることがあります。なかよし班活動の成果が少し表れているのかなとうれしくなります。このような場面をたくさん見られるように、色々な活動を工夫していきたいと考えています。



安全ボランティアさんとの顔合わせ会・・・

子ども達の登下校の見守りをしていただいている安全ボランティアさんとの顔合わせ会を5月7日（水）の一斉下校時に行いました。

今年もお世話になります。どうぞよろしくお願い致します。

